

■ローターアクト委員会 委員長

十文字 裕司

9/27(土)の大宮西ローターアクトクラブ設立総会・RI加盟認証状伝達式ですが、まだ席の用意があります。多くの会員のご出席をお待ちしています。



ロータリー財団寄付者 表彰

●マルチプル・ポールハリスフェロー (PHF+4)

小林 又次郎会員

●マルチプル・ポールハリスフェロー (PHF+1)

齊藤 敏雄会員

●ポールハリスフェロー/マルチプル・ポールハリスフェロー (PHF+1)

栗本 千秋会員



米山功労者 表彰

●第2回米山功労者マルチプル 川鍋 洋子会員

ロータリーの友 解説

■広報・ICT委員会 委員

竹内 雅人

久しぶりに登場の竹内でございます。それではロータリーの友の解説をおこなってまいります。

横組

P.3. RI 会長メッセージ

「よいことのために手をとりあおう」

P.10. クラブ会長が鍵を握る

クラブ会長とのコミュニケーションを改善しなければなりません。会長の思いと会員のベクトルが同じ方向を向いているのかを考えなければいけません。

P.11. 動詞としてのロータリー

P.21. オーストラリア パリナー-オン-リッチモンド RC

P.22 心は共に 東日本大震災

「ロータリー希望の風奨学金」

東日本大震災によって両親など親を亡くした子どもに対し、大学や専門学校で学びたいと希望しており、その入学から卒業まで毎月5万円を給付し、返還を求めない奨学金を設立。

困った人を助けるというのがロータリーの活動であると思います。日本のロータリーでは、海外の子を支援する活動はありますが、もっと日本を支えていってくれる子、日本人の子に手を差し伸べる活動があればと思います。

P.30. Our Rotary Club's Song

東京自由が丘 RCは「いのち輝け」というテーマソングを作っています。大宮西ロータークラブもテーマソングを持てると素敵だと思いました。

P.31. 根室西 RC

技能実習生と楽しい国際交流をロータリーで行い、日本の習慣や生き方を教えてあげる場を作っています。

P.43. みなさん、ロータリーの友にご投稿を！

縦組

P.7. この人訪ねて 川口 RC 森 絹子さん



イニシエーションスピーチ

柳原 和歌子会員

株式会社ハッピーストーリー
2025年3月3日入会



上尾市で生まれ、深谷市で育ちました。

小さい頃、おばあちゃんにとっても可愛がられ、人を大切に思う心を自然に学びました。

その思いから「人の役に立ちたい」と看護師を志し、都立大塚病院 外科や救急外来で5年間勤務しました。



命に向き合う現場で学んだのは

「本当の優しさとは、何でもやってあげるのではなく、自分のできるように支えること」ということでした。

この学びが、現在の保育・教育の考え方の土台になっています。

学生時代のボランティア活動を通じて、現在の主人(歯科医師)と出会いました。

結婚後、主人の歯科医院を手伝っていたとき、診療中に子どもを抱っこしたまま治療を受ける方がいて、危ないと感じた私は待合室でその子をお預かりしました。これが保育との最初のご縁です。

その後、長女が1歳のときに待機児童の問題に直面。

入りたいと思った園に入れなかった経験もあり、いろいろな園を見学しましたが、先生の指示を守ることや集団生活の力が重視されるのが一般的でした。当時の保育はそういう時代でした。

私は「子どもたちにはもっと自分で考え、相手を思いやりながら行動する力が必要なのではないか」と強く感じました。

その後、私は理想的な保育園を作りたいと思い、大宮西口で最初は17名の家庭保育室からスタートしました。

当初は信頼や経験が浅く、献立作りからおむつ替えまで一人でこなすなど、経営的にも厳しい時期がありました。

それでも少しずつ積み重ね、今ではさいたま市を中心に、越谷・和光・レイクタウン・東京などに15園を運営しています。

小さい園は19名、大きい園は120名。来年4月には西大宮に新しい園を開園予定です。

園で大切にしているのは「自分の気持ちに気づき、それを言葉にすること」です。

毎日子どもたちに「今日の気持ち」を発表してもらいます。すると怒っている子や悲しい気持ちの子が結構います。内容は、「プリンを5個食べたかったのにお母さんがくれなかった」「朝ご飯はアイスがよかったのにおにぎりだった」そんな可愛らしい答えに、クスッと笑ってしまう日もあります。

みんなの前で自分の気持ちを発表することは勇気がいることですが、ネガティブなものも表現することで心が強くなります。

また片付けも「先生に怒られるから」ではなく、「なぜ片付けるのか」を自分で考えて行動できるようにしています。

私は、昔から椅子に座ってじっとしているのが苦手で、常に行動している子どもでした。その性格のまま大人になり、現在の趣味はゴルフですが、若い頃は スキー検定1級を取って子どもに教えたり、ダイビングのライセンスを取って海外の海に潜ったり、オフロードバイクであちこちツーリングを楽しんでいました。

海外旅行も好きで、南のモルディブやタヒチ、アジアの街、ヨーロッパやアメリカを訪れて歴史や文化に触れてきました。ただ、どこに行っても数日すると「やっぱり味噌汁やラーメンが恋しいな」と思うんです。日本に帰ってくると「やっぱり日本人でよかった」と心から感じます。食いしん坊なんだと思います。

最近特に 台湾にハマっていて、屋台のグルメやレトロな街並みを楽しみに、年に数回は訪れています。

家では 猫に癒されています。